２／９　（月）の発表

報道発表資料の配付日時　　２月９日（月）15時00分

発表項目（行事名）	第72回北海道広報コンクールの審査結果について
概要	本道の自治体等における広報技術の向上に資するため、北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成する広報広聴技術研究会実行委員会では、毎年、「北海道広報コンクール」を実施しています。 令和７年に発行・発表された広報紙（誌）、広報写真、映像を対象に、本年１月23日（金）、第72回のコンクール審査会を開催し、各部門の特選及び入選作品を別紙のとおり決定しました。 なお、各部門の特選作品は、公益社団法人日本広報協会主催の「令和８年全国広報コンクール」に推薦します。 「令和８年全国広報コンクール」の審査結果については、令和８年４月頃、公益社団法人日本広報協会から発表される予定です。 ○ 第72回北海道広報コンクール空知管内の特選作品 部門：広報写真／一枚写真の部　受賞団体：滝川市　作品：広報たきかわ10月号 表紙 ○ 第72回北海道広報コンクール応募状況 総数　114点　（前回133点） 応募団体数　51団体　（前回60団体）
参考	北海道広報コンクールは、昭和27年から毎年実施しており、広報広聴技術研究会実行委員会（北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成）が主催しています。

報道（取材）にあたってのお願い	○ 特選及び入選した作品に係る制作過程等については、それぞれの市町村の広報担当者に取材をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付：道政記者クラブ・関係振興局記者クラブ 同時レク：

担当（連絡先）	空知総合振興局地域創生部地域政策課 担当者：福士 ＴＥＬ　ダイヤルイン 0126-20-0030　内線 6-450-2182

第72回北海道広報コンクール審査結果

１　広報紙（誌）

（１）市の部（応募数 24点）

区分	市名	広報紙（誌）名	備考
特選	千歳市	広報ちとせ11月号	全国広報コンクール推薦 （広報紙（誌）・市の部）
入選	石狩市	広報いしかり12月号	
入選	旭川市	こうほう旭川市民「あさひばし」10月号	

（２）町村の部（応募数 17点）

区分	町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	愛別町	広報あいべつ８月号	全国広報コンクール推薦 （広報紙（誌）・町村の部）
入選	中富良野町	広報なかふらの596号	
入選	清水町	広報しみず11月号	
入選	ニセコ町	広報ニセコ３月号	
入選	美瑛町	広報びえい11月号	

２　広報写真

（１）一枚写真・市町村の部（応募数 39点）

区分	市町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	滝川市	広報たきかわ10月号	全国広報コンクール推薦 （広報写真・一枚写真の部）
入選	東神楽町	広報東神楽町９月号	
入選	恵庭市	広報えにわ３月号	

（２）組み写真・市町村の部（応募数 19点）

区分	市町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	仁木町	広報仁木10月９日号	全国広報コンクール推薦 （広報写真・組み写真の部）
入選	美瑛町	広報びえい７月号	
入選	鹿追町	広報しかおい11月号	

３　映像（応募数 10点）

区分	市町村名	作品名	備考
特選	幌延町	利尻礼文サロベツ国立公園 指定50周年記念動画 ～サロベツ原野、最北の記憶～	全国広報コンクール推薦 （映像の部）
入選	清里町	プロジェクトK　清里焼酎物語	
入選	美瑛町	美瑛町シティプロモーション動画	

第72回北海道広報コンクール特選作品

1　広報紙（誌）

（１）市の部

①作品名	広報ちとせ　11月号 （令和７年11月10日　千歳市発行）
②連絡先	千歳市企画部広報広聴課 電話：0123-24-0104
③ホームページ	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/40300.html

【作品講評】

- 読み手の心を鷲掴みにする臨場感あふれるルポ。各隊員の動きが具体的に見えることで救助の実際がよくわかり、高度な技術と知識が駆使されていることが理解できる。
- 要救助者の状態をケイで囲むことでアイキャッチにもなり、誌面に緩急ができて視認性がより高まっている。
- 緊迫感ある隊員の表情をとらえた写真も見事だ。

（２）町村の部

①作品名	広報あいべつ　８月号 （令和７年８月１日　愛別町発行）
②連絡先	愛別町総務企画課 電話：01658-6-5112
③ホームページ	https://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/04/01

【作品講評】

- 「おや？」と思わせる表紙からDXへと入っていく好企画。
- DXになじみのない人にもやさしく、恐怖心を抱かせない表現が素晴らしい。
- 内容もよく整理されていて熟練した手腕が感じられる。

2　広報写真

（１）一枚写真

①作品名	広報たきかわ　10月号　表紙 （令和７年９月26日　滝川市発行）
②連絡先	滝川市総務部秘書課 電話：0125-28-8005
③ホームページ	https://www.city.takikawa.lg.jp/site/kouhou-takikawa/21917.html
【作品講評】	
・狭い運転席での撮影の苦労がしのばれる。手前の機械類の黒光りする艶、元運転士の年輪を刻んだ横顔、子どものういういしさ。さまざまな要素が見事にとけあって秀逸な１枚となっている。	
・情報量の多い優れたカットである。	
・機関士役の子供と指導するOBの方の微笑ましい姿をストロボを上手く使い仕上げている。	

（２）組み写真

①作品名	広報仁木　10月９日号　２～３ページ （令和７年10月９日　仁木町発行）
②連絡先	仁木町総務課 電話：0135-32-2511
③ホームページ	https://www.town.niki.hokkaido.jp/section/somuka/btsphm0000002876.html
【作品講評】	
・キリヌキ写真を巧みに組み合わせ、祭りの熱気を表現している。	
・まるで映画のワンシーンのように全体が融合し、町民にとって非常に楽しめるページに仕上がっている。	
・文句無しの画面構成力と撮影技術力の高さ。見事な躍動感を感じる秀作。	

3　映像

①作品名	利尻礼文サロベツ国立公園 指定50周年記念動画 ～サロベツ原野、最北の記憶～
②連絡先	幌延町産業建設課 電話：01632-5-1115
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=8pOOxOo7YYo
【作品講評】	
・日曜学校を運営してきた稲垣さんの語りには、実践した人だけが持つ説得力と豊かさがある。その言葉とサロベツ原野の美しい自然景観を重ね合わせながら、子どもの心を育ててくれる幌延の環境の偉大さが心の奥底に浸み込む。	
・稲垣さんの日曜学校に通いたくなる。映像も美しいくて何度も観たくなる。	

第72回北海道広報コンクール入選作品

1　広報紙（誌）

（１）市の部

①作品名	広報いしかり　12月号 （令和７年12月１日　石狩市発行）
②連絡先	石狩市企画政策部秘書広報課 電話：0133-72-3145
③ホームページ	https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/shisei/gaiyo/1001541/1005491/1006899.html

【作品講評】

- 華やかな12月だからこそ孤独な心に寄り添う。掲載月の選定にも深い配慮があり、感嘆した。
- 導入部を漫画（しかも一人称）にすることでテーマに入っていきやすく非常に意義がある。
- 保健師の活動説明文も簡潔で読みやすく、要点をうまく抽出している。

①作品名	こうほう旭川市民「あさひばし」10月号 （令和７年10月15日　旭川市発行）
②連絡先	旭川市総合政策部広報広聴課 電話：0166-25-5370
③ホームページ	https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/723/724/d082802.html

【作品講評】

- 買い物公園の今昔をコラージュしたドラマチックな表紙から特集への仕掛けが秀逸。
- 歴史の説明は単なる事実の記述にとどまらず、日本初の試みを実現した人々の信念がひしひしと伝ってきた。
- 地域への誇りが深まる卓越した記事構成である。

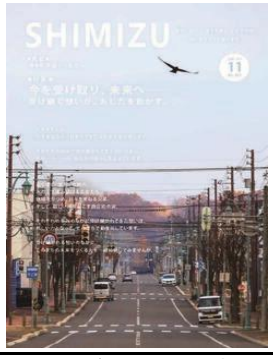
（２）町村の部

①作品名	広報なかふらの　596号 （令和７年10月31日　中富良野町発行）
②連絡先	中富良野町総務課 電話：0167-44-2122
③ホームページ	https://www.town.nakafurano.lg.jp/koho/

【作品講評】

- 義務教育学校の校舎から内容までわかりやすくまとめられている。
- 写真と文章がユニット化された「まちの話題」は関心のあるところから読み進むことができる。
- 短歌や4コマ漫画などの掲載もあり、ページという「面」で見られる紙媒体ならではの楽しさも生かされている。

（２）町村の部（続き）



①作品名	広報しみず　11月号 （令和７年11月14日　清水町発行）	
②連絡先	清水町企画課 電話：0156-62-2114	
③ホームページ	https://www.town.shimizu.hokkaido.jp/public/details/11_5.html	

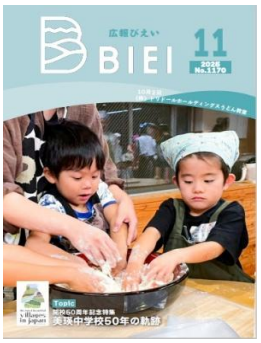
【作品講評】

- 第九、アイスホッケー、農業、商いなど多彩な分野での継承がなされている町であることが優れた文章で伝わってくる。
- リアリティあふれる表現は、書き手の取材対象への誠意あるアプローチの賜物であると感じられた。
- よく整理されたスッキリとしたデザインで、精緻な織り上げられた織物のように清水町の人の物語が紡ぎあげられている。

①作品名	広報ニセコ　３月号 （令和７年３月１日　ニセコ町発行）	
②連絡先	ニセコ町企画環境課 電話：0136-56-8837	
③ホームページ	https://www.town.niseko.lg.jp/koho_niseko/r6/r0703/	

【作品講評】

- ニセコワイナリーを核としたさまざまな広がりが活写されている。
- 農家、レストランなど具体的な事業の道筋もわかりやすく記載し、深掘りができている。



①作品名	広報びえい　11月号 （令和７年11月１日　美瑛町発行）	
②連絡先	美瑛町まちづくり推進課 電話：0166-92-4330	
③ホームページ	https://town.biei.hokkaido.jp/kouhou/kouhou.php?yid=1	

【作品講評】

- 50年の歴史を多角的に掘り下げることで町民が思い出を共有できるフックがたくさん作られている。
- 全体の概要も骨格のしっかりした論理的な文章でうまくまとめられている。
- 年表、町民のコメント、生徒会役員のコメントと、新旧を織り交ぜて学校のあゆみを浮かび上がらせている。

２　広報写真

（１）一枚写真

①作品名	広報東神楽　９月号　表紙 （令和７年８月28日　東神楽町発行）	
②連絡先	東神楽町まちづくり推進課 電話：0166-83-2113	
③ホームページ	https://www.town.higashikagura.lg.jp/docs/15170.html	
【作品講評】		
・ 大屋根リングのスケール感、伝統工法の木組みの美しさ、誇るべき町出身の建築家と子どもたちの交流。すべてが一枚の中にダイナミックかつ細部にまで配慮しながらおさめられている。		

①作品名	広報えにわ　３月号　表紙 （令和７年３月１日　恵庭市発行）	
②連絡先	恵庭市企画振興部広報課 電話：0123-33-3131	
③ホームページ	https://www.city.eniwa.hokkaido.jp/kurashi/shiseijoho/koho_kocho/kohoeniwa/3/22314.html	
【作品講評】		
・ 重なり合う子どものポーズから動きや躍動感が伝わってきて、立体感のある魅力的な写真となっている。		
・ 雛壇を背景に、リズミカルに子供を配置、見事な構成力。		

（２）組み写真

①作品名	広報びえい　７月号　22～23ページ （令和７年７月１日　美瑛町発行）	
②連絡先	美瑛町まちづくり推進課 電話：0166-92-4330	
③ホームページ	https://town.biei.hokkaido.jp/kouhou/kouhou.php?vid=1	
【作品講評】		
・ 丘のまちびえいヘルシーマラソンの力走ぶりを、地域の宝である丘の景観とともに組み合わせて魅力あふれるページ構成ができている。		
・ 競技者の苦闘の表情、起伏に富んだ丘の景色は唯一無二で、支援する人々の様子も活写し、マラソンイベントが地域の誇りになっていることがひしひしと伝わってくる。		
・ マラソン大会は沢山見たが、躍動感と熱気が伝わる上手いレイアウト構成。		

（２）組み写真（続き）

①作品名	広報しかおい　11月号　２～３ページ （令和７年10月25日　鹿追町発行）
②連絡先	鹿追町企画課 電話：0156-66-4032
③ホームページ	https://www.town.shikaoi.lg.jp/koho/r07/r07_11/
【作品講評】	
・ カラーページで秋まつりの１日を記録。特に神輿のシーンを上からのアングル、下からのアングルといろいろ組み合わせたことで、神輿が立体的に浮かび上がり、躍動感が感じられる。	
・ アングルを工夫して良い表情を捉えている。	

３　映像

①作品名	プロジェクトＫ　清里焼酎物語
②連絡先	清里町企画政策課 電話：0152-25-2135
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=WOGHn8i_T-k
【作品講評】	
・ 単独の自治体が取得した焼酎醸造免許の意義を卓越した表現で伝えている。清里焼酎50周年、「プロジェクトＫ」というタイトル命名はインパクトがある。その立役者である長屋さんの軌跡は地域史として語り伝えるべきことで、映像記録としても価値がある。	
・ 地元の特産を造り上げる意気込みと努力が心を打つ。	

①作品名	美瑛町シティプロモーション動画
②連絡先	美瑛町まちづくり推進課 電話：0166-92-4330
③ホームページ	ネット等での公開無
【作品講評】	
・ 荘厳な十勝岳連峰に抱かれるイメージをつなぎながら、子どもの学びの深さ、四季のスポーツイベント、農業との近さなど、多角的にまちの魅力を伝えている。	
・ 空撮の多用で美瑛ならではの農村空間の美しさ、雄大な自然景観が見る者にダイレクトに届く映像である。	
・ 完璧で美しい映像	